

アンサンブル 東風

第21回定期演奏会

～ベルリンの松下功～



2020

2/6 (木)

18:30 開演 (17:30 開場)

プレトーク 17:45 ~ 18:15

川島素晴 (指揮 / 作曲) 長野麻子 (音楽学)

会場: 旧東京音楽学校奏楽堂

入場料: 全自由席 前売り 3000 円 / 当日 3500 円

お問い合わせ / チケット取扱: アンサンブル東風事務局

Tel: 03-3887-1822 (姫本) E-Mail: ensemble_kochi@yahoo.co.jp

ホームページ <https://ensemblekochi.wixsite.com/website>

< 曲目 >

ディーター・シュネーベル (1930-2018)

「変口長調五重奏曲」(1976-77)

Dieter Schnebel "B-Dur-Quintett"

© Ayane Shindo

松下功 (1951-2018)

「五蘊」(1985)

Isao Matsushita "GO-UN ~Five Buddhist Aphorisms~"

松下功 (1951-2018)

「口ロール(かぎろひ)」(1985)

Isao Matsushita "L'AURORA for Violin and Piano"

松下功 (1951-2018)

「エアー・スコープ I」(1984)

Isao Matsushita "AIR SCOPE I"

尹伊桑 (1917-1995)

「室内協奏曲 第1番」(1990)

Isang Yun "Chamber Concerto No.1"

～ベルリンの松下 功～

2019年2月、アンサンブル東風の第20回定期演奏会は、松下 功追悼演奏会になるという予期せぬ事態となりました。我々は支柱を喪ってしまいましたが、今だからこそ、故人の遺志を継ぎ、しっかりと活動を継続してまいります。

第21回定期演奏会から、アンサンブル東風は、松下 功の業績を回顧し記録する「松下 功アーカイヴプロジェクト」を始めます。初回は「ベルリンの松下 功」と題し、松下 功が東京藝術大学大学院を修了後、ベルリンに留学していた時代に作曲した3曲と、ベルリン芸術大学の師である尹 伊桑の作品、そしてその当時交流のあった作曲家で、奇しくも松下 功と同じ 2018年に亡くなったデイーター・シュネーベルの作品を取り上げます。ベルリン時代は、松下 功が独自の作曲法を確立し、世界的な活動を展開しはじめた頃です。その大胆且つ洗練された音楽を、その源流とともに味わう一夜、どうぞお楽しみください。

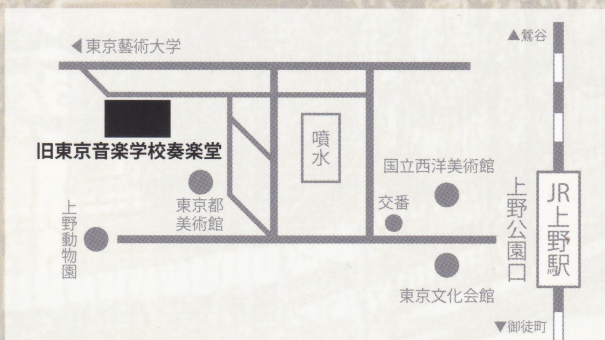
アンサンブル東風 Ensemble KOCHI

1999年に結成。既成作品・新作を問わず、作曲家・演奏家双方の積極的な意見交換によってプログラムを決めることを前提とし、双方の強力な信頼関係からなる活動を行っている。

2005年にオランダの「ガウデアムス音楽週間」に出演する他、台湾、韓国、タイ、ミャンマーなどアジア各国での活動が多く、2015年5月に香港で開催された ISCM に出演し好評を博した。国内では、毎年定期演奏会を開催するほか、「きままに音楽会」、「ながの音楽祭」、「アジア音楽習慣 in 横浜」、文化庁主催のアジア・プログラムによる演奏会等に出演。板橋区にある安養院では、2005年11月の「安養院多宝塔祝慶典」で、ベートーベンの第九交響曲を総勢50名で演奏し大きな反響を得て以来、5年に渡り毎年公演を行った。2009年、2010年には、奈良薬師寺の玄奘三蔵院にて松下 功作曲オペラ『遣唐使』を演奏、大きな注目を浴びる。

2019年に結成20周年を迎え、2020年から「松下 功アーカイヴプロジェクト」をスタート。古典から現代まで幅広いレパートリーを持ち、常に聴衆と一体となった音楽作りを目指しつつ、松下 功をはじめとする日本やアジアの作曲家の作品を積極的に世に紹介するアンサンブルとして活動を展開している。

姫本さやか Fl 中江暁子 Ob 大成雅志 Cl 依田晃宣 Fg 堂山敦史 Hr 平井志郎 Tp 加藤直明 Tb
稲野珠緒 Perc 堀米綾 Hp 及川夕美 Pf 花田和加子 Vn 古川仁菜 Vn 中島久美 Va 松本卓以 Vc
那須野直裕 Cb 川島素晴 指揮/作曲 小坂咲子作曲 森田佳代子作曲 長野麻子音楽学 名誉代表故松下 功



会場：旧東京音楽学校奏楽堂

東京都台東区上野公園 8-43 Tel:03-3824-1988

交通：JR 上野駅（公園口）地下鉄銀座線上野駅
日比谷線上野駅、京成上野駅より徒歩 10 分